

障害福祉実施計画（西播磨圏域計画）概要

管内市町 相生市・たつの市・赤穂市・宍粟市・太子町・上郡町・佐用町

圏域の特徴・課題

<人口について>

- ・県総人口に占める割合は4.4%。年齢3区分では、老年人口の増加傾向が顕著
- ・広大な中山間地域を抱える宍粟市、上郡町及び佐用町の人口減少率が高い傾向

<福祉サービス提供基盤について>

- ・サービス提供事業所に地域的な偏りがある
- ・中山間地域を中心に事業所が少なく、サービスを十分に受けられない状況
- ・地域面積が広域であり、公共交通機関の整備が十分でないため、移動・送迎面で提供する側・受ける側ともに大きな負担となっている

<障害福祉サービスの現状・課題>

- ・相談支援専門員の一人配置や兼務の事業所が多く、専門員の負担が大きい
- ・障害児支援のニーズの急増により、新規利用希望者の受け入れが難しい
- ・訪問系サービスや就労系サービス、医療的ケア資源等が圏域内に少ない
- ▶▶▶ **圏域を越えてサービスを利用しなければならない状況**

<よくある相談内容>

- ・介護者の高齢化等に伴う親なきあとを含めた将来の生活に関する相談
- ・医療的ケア等が必要な人、重症心身障害者児への支援等の相談
- ・就業系の相談
- ▶▶▶ **複数課題を抱える困難なケースが増えている**



兵庫県 はばタン

圏域における対策と特徴的な取り組み

<圏域課題への対策>

- ◎圏域全体の相談支援サービスの充実のため、相談支援部会やフォローアップ研修等を実施し、事業所間の情報共有・関係構築の場を提供します
- ◎事業所の新規参入・地域生活支援拠点等の機能拡充に向け、市町部会等を活用し、各市町の取組や事業所・教育機関等との連携事例等、市町間の情報共有の場を提供します

<圏域としての取組>

- ◎市町自立支援協議会との連携・役割整理を行い、圏域協議会として、圏域内の社会資源や人材等の把握に努め、圏域全体の課題検討や情報共有の場として機能していきます
- ◎隣接する中播磨圏域を中心とした圏域を越えた連携・調整を進め、西播磨圏域で不足しているサービスの補完や好事例の共有を図ります

第7期兵庫県障害福祉実施計画
計画本文はこちら！⇒

